

バリアフリーアドバイザー派遣制度等

高齢者
・福祉

福岡県（人口 506万人）

概要

高齢者等による円滑な住宅改修を促進するため、住宅のバリアフリーリフォームの企画段階において、建築士等の専門家から適切な助言を受けることができるよう、バリアフリーアドバイザーの無料派遣を実施。

また、バリアフリーリフォームに関する情報提供の一環として、「生涯あんしん住宅」において、高齢者向けの住宅バリアフリー改造に関する実際の改造例をわかりやすく展示・紹介している。

背景

福岡県では、（財）福岡県建築住宅センターの住宅機器展示場内において、高齢者に対する住情報の提供の一環として展示コーナーを設けていたが、見学者から住宅改造に関する相談、特に直接自宅においての専門家による相談指導を求められるケースが多かったことから、平成8年バリアフリーモデル住宅として生涯あんしん住宅を建設するとともに、介護に係る専門家を自宅に派遣して適切なアドバイスを行う「バリアフリーアドバイザー派遣事業（旧・住宅改造アドバイザー派遣事業）」を創設した。

バリアフリーアドバイザー派遣制度

1. 概要

バリアフリーリフォームを行おうとしている高齢者等を対象に、自宅へ建築士等の専門家を派遣し、住宅改造が必要な箇所や施工方法・介護機器の利用などについて無料でアドバイスを行っている。

2. 派遣する専門家

建築士と作業療法士、または建築士と理学療法士のいずれかの組み合わせで施主を訪問し、アドバイスを行う。

【アドバイス項目】

- ・手すりのとりつけ位置や形状
- ・住宅改造が必要な箇所や施工方法
- ・リフトなどの介護機器の利用

【利用対象者】

下記の要件のいずれかを満たす者

「福岡住みよか事業」を含めた住宅改造資金助成事業対象者

65歳以上の高齢者、障害者

福岡住みよか事業...福岡県では、高齢者・障害者に配慮した住宅に改造しようとする者に対し、市町村と連携して、改造にかかる費用の一部を助成している。
(助成率1/2(助成上限額15万円/1件))

4. 活用制度

- 地域住宅交付金（提案事業）
- ...アドバイザーの派遣費用等

生涯あんしん住宅

1. 概要

健康期から介護期（在宅ケア）にいたる住宅の変化について、改造経緯や事例を模型などを使ってわかりやすく展示した「生涯あんしん住宅」を設置。同施設内において、専門家による無料の住まい相談を実施している。



【生涯あんしん住宅】

2. 展示内容等

【モデルフロア：1階】

玄関、台所、居間、寝室、洗面・脱衣所、浴室、便所、階段の展示

【リフォームフロア：2階】

- ・改造事例コーナー：トイレ・浴室改造事例を展示
- ・取付事例コーナー：スロープや手すり・電気設備
- ・ドアノブなどの取付事例を展示

【改造事例コーナー】



【取付事例コーナー】



【関連HP】

県HP

<http://www.jutaku.pref.fukuoka.jp/>

(財)福岡県建築住宅センター

<http://www.fkjc.or.jp/sumai/advice/index.html>

3. 住まいづくり相談

生涯あんしん住宅内において、常駐する相談員が、バリアフリー設備、費用等についての無料相談を実施している。

実績・評価

【実績】（平成18年度）

バリアフリーアドバイザー派遣件数：60件
生涯あんしん住宅訪問者数：6,904人

【評価】

全国的な高齢化が進んでいる中で、「団塊の世代」が前期高齢者（65～74歳）となる10年後に向けて、住宅のバリアフリー化の需要が高まることから、バリアフリーアドバイザー派遣制度の一層の推進を図る必要がある。

関連部局・連携のポイント

【関連部局】

担当部局	建築都市部 住宅課
関連部局	保健福祉部 高齢者福祉課

【連携のポイント】

生涯あんしん住宅における相談とあわせて、高齢者福祉課所管の福岡住みよか事業の対象者の自宅に、住宅課の実施する講習を受けたバリアフリーアドバイザーを派遣することにより、同制度を活用した住宅のバリアフリー改修の円滑な実施を促進している。

問い合わせ先 & 関連HP

【問い合わせ先】

建築都市部 住宅課
092-643-3731

(財)福岡県建築住宅センター 企画情報部
092-781-5169